



森のお家だよ



冷たい湧き水をゴクリ

この案内では、職員の方が癒された感がありますが、園児達の視点について、大変勉強になりました。お別れの際は「すこしく楽しかった。」「また来ていい?」「今度はいつ案内してくれる?」と涙ぐましい声が聞かれ、再会できることを思いバスを見送りました。

いつでもいらっしやい。森のおじさんたちは君達をいつでも待ってるよ。

Mini Column

スズメバチ

へえ〜、そうなんだ

チャイロスズメバチ・オオスズメバチ・キイロスズメバチ・ヒメスズメバチ・コガタスズメバチ

青山 一郎

Ichirou Aoyama

指導普及課長

蜂 刺傷災害の急増する秋。年間死亡者数はマムシよりはるかに多い、山仕事では要注意の危険生物、スズメバチのご紹介。

森林生態系の中で重要な捕食者集団であり、多くの虫たちにとって天敵として怖い存在。ここ数年暑い夏が続き山の虫は軒並み増加傾向にあるが、**スズメバチ**もご多分に漏れず、獲物となる昆虫の個体数制御に貢献しているようだ。

よく知られているように球状の大きな巣を作るが、使われるのは晩秋までの1シーズン限り。冬眠明けの女王が1頭で作る巣は形も大きさも一合とつくりそのもので、働き蜂が増えるにつれて巣は大きく増改築される。巣の場所は、**オオスズメ**や**チャイロスズメ**、**クロスズメ**は土の中、**ヒメ**や**コガタ**は枝や茂みと種によって好みが違う。**キイロスズメ**は木の空など狭い空間の巣からスタートし、働き蜂が増えると大挙して軒先など開けた場所に引っ越して数日で巨大な巣を作る。

写真①は黄色と黒の警戒色のない変わり種の**チャイロスズメバチ**。攻撃性は強い。**写真②**は樹液でよく見かける**オオスズメバチ**。他のスズメバチの巣も襲う。**写真③**は里から山まで最もメジャーな**キイロスズメバチ**。樹液や虫のほか果物も好物。**写真④**はフタモンアシナガバチの巣を襲っている**ヒメスズメバチ**。蜂類専門のハンター。**写真⑤**は巣を作り始めた**コガタスズメバチ**の女王。この

頃は造巣・採餌・子育てすべてを女王一頭が行う。

巣が大きくなる秋には翌年の女王候補を育てるが、この頃には獲物となる虫の数も好物の樹液も減り、また冬眠前のクマ等天敵の襲撃が増える時期でもあるためか、警戒範囲も広がり、より攻撃的になる。

万一の時には命にも関わるので万全の注意をお願いしたいが、彼らも重要な役割をもった山の仲間であることも頭の片隅においておいて欲しい。



①チャイロスズメバチ



②オオスズメバチ



③キイロスズメバチ



④ヒメスズメバチ



⑤コガタスズメバチ